

# 県立平塚盲学校グランドデザイン

H28年度改訂版



## 目指す学校(ビジョン)

- すべての人々が、自分の願いの実現に向け、支援しあい、自分の意思が反映した生活を送り(自立)、家族や地域社会の中でその人なりの役割や居場所を持って豊かに生きていける(社会参加)ようになるための教育活動を実践する。
- 社会の中で「生きる力」を身につけられるよう、人的・物的資源を最大限に活用し、幼児児童生徒本人・家族や地域に対し教育の立場から行うべき支援(教育的支援)を提供していく。

## 目指す幼児児童生徒像

- 自ら何かをやってみようという意思を持てる人
- 自己表現できる人
- 集団生活を意識できる人
- 社会とつながる力を持てる人

## 本校の役割(ミッション)

県立唯一の視覚障害教育部門の特別支援学校として、幼児・児童・生徒の自立と社会参加に向け、乳幼児期からの早期の相談・支援をはじめ、幼稚部・小学部・中学部・高等部まで一貫した教育を行う。また、専門教育を主とする高等部理療科および保健理療科では、特色ある職業教育の充実に取り組む。児童・生徒が減少する中で、教科指導体制の工夫を行い、その体制の充実を図る。また、その専門性を生かし、全県にわたる弱視教育、視覚障害教育のネットワークの中心としての機能を充実させ、それぞれの地域での自立と社会参加のための支援に取り組む。

## 教育的支援の内容の充実

分かりやすい進路支援

生きる力を身につける一貫したキャリア教育

### 主体的な学びの支援

日常生活の基本的な生活力

基礎的な学力

必要となる知識と技能

### 自立活動の指導

#### 環境を把握する力を高める指導

聞くこと

触ること

保有視力の活用

様々な感覚機能の活用

#### 文字を読み書きする力を高める指導

点字

視覚補助具の使用法

情報機器の使用法

#### 移動する力を高める指導

伝い歩き

白杖歩行

地図的操作

整備された個別教育計画

実態把握から配慮事項の確認と共有化

指導目標(長期・短期)の明確化

共通の手だてやかかわり方の確認

保護者との協働

指導のPDCAサイクル

## センター校的な役割

視覚障害にかかわる教育相談・入学相談

幼稚園、小・中・高等学校等に対する支援

点字図書の提供  
その他視覚補助具・教材の紹介

在籍の幼児児童生徒及び保護者のニーズに応える教育相談

特別な児童生徒指導を必要とする案件への迅速・適切な対応

家族支援  
生活支援

地域との連携や盲学校に対する理解推進

## 安全・安心な学校作り

視覚障害に対応した施設設備の整備

通学が困難な児童生徒の学習を保障する寄宿舎の運営

様々な発災状況を想定した防災訓練の実施や防災マニュアルの整備

機動的な学校運営組織づくりと風通しの良い職場の雰囲気づくり